

消

こんにちは！
費生活相談室です 107

消費生活相談室 (☎47-1106 FAX44-7957)

◇「被災地に布団を送るボランティア」と言っていて訪問し、寄付した布団を「いい布団でもったいない。うち直したほうがいい」と高額な布団のリフォーム

◇「被災地に布団を送るボランティア」と言っていて訪問し、寄付した布団を「いい布団でもったいない。うち直したほうがいい」と高額な布団のリフォーム

み

んなで拓く人権文化 93

地域振興課人権政策室 (☎47-1102)

人権相談

日々の生活の中で、「これは人権問題では？」と感じたり、人権が侵害されたと思われるときは、気軽に人権相談をご利用ください。市内では、人権擁護委員による人権相談が老人福祉センターで行われています。詳しくは「くらしの相談日」コーナーをご覧ください。このほか、次の場所でも相談を受け付けています。

- ◇鳥取法務局米子支局 (☎22-6161)
- ◇西部総合事務所県民局 (☎31-9649)

【子どもたちへ】学校で友だちからいじめられて学校に行きたくない、親からたたかれたりけられたりされる、でも先生や親には言えないし、だれに相談していいかわからない。もしもそんな苦しみを抱えていた

震災に便乗した悪質商法に

ご注意ください

このたびの東北地方太平洋沖地震に関連した相談が全国の消費生活センターに寄せられています。大規模な地震の後には、地震災害に便乗した悪質商法が被災地だけではなく他地域でも発生します。過去の事例からこれらの手口を知り、今後に備えることが重要です。

過去の震災時にみられた事例

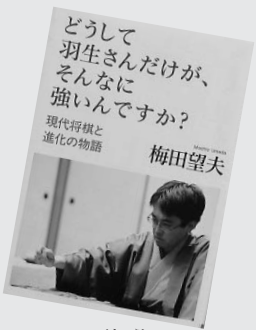
◇「被災地に布団を送るボランティア」と言っていて訪問し、寄付した布団を「いい布団でもったいない。うち直したほうがいい」と高額な布団のリフォーム

◇「被災地に布団を送るボランティア」と言っていて訪問し、寄付した布団を「いい布団でもったいない。うち直したほうがいい」と高額な布団のリフォーム



『ツキノワゲマ』
みやざきまなぶ
宮崎学

自然界を語るときは、人間と生物を同じ土俵において、人間中心ではなく動物からの視線で見つめる必要がある、と。



『どうして羽生さんだけが、そんなに強いですか?』
はぶ
うめだもちお
梅田望夫

先輩谷川浩司曰く「感心するのは発言内容の深さ。数学者、科学者、哲学者のよう。彼だけに見えている世界がある」。



『死刑囚から大統領へ』
しけいしゅう
だいてうりょう
みんしゅか
みち
民主化への道
きむでじゅん
金大中

激動の韓国現代史。何度も死の淵へ追われながら、民主化と平和統一への意思を貫き、大統領に上り詰めた人の自伝



『国語辞書1000年』
くごごじしよ
くらしまながまさ
倉島長正

近代日本の国語辞書がそれぞれの時代を背負いどう編纂されてきたか。日本語をつかまえる苦闘した人々の物語

今月の新規・寄贈図書

- ◇きことわ (朝吹真理子) ◇苦役列車 (西村賢太) ◇漂砂のうた (木内昇)
- ◇この国で産むということ (野田聖子ほか)
- ◇中国エネルギー事情 (郭四志)
- ◇ジプシーを訪ねて (関口義人) ◇親鸞 (阿満利麿) ◇書誌学談義江戸の板本 (中野三敏) ◇ナポレオンの妹 (フローラ・フレイザ) ◇水木しげると鬼太郎変遷史 (平林重雄) ◇ながいながいよる (マリオン・デーン・パウアー) ◇大型絵本 みんなうんち (五味太郎) ◇大型絵本 ぼのはたらき (川田健) ほか計313冊

図書館利用案内

- ◇開館時間 午前10時～午後6時
- ◇休館日 毎週月曜日・毎月末
- ◇貸出冊数・期間 一人5冊・2週間
- ◇絵本・児童書 新刊書のほか、読み継がれてきた名著がたくさんあります。

ら、「一人で悩まずに電話してください。どうしたらいいか一緒に考えましょう。」
◇子どもの人権110番 (電話代無料) (☎0120-007-110)

【女性へ】配偶者やパートナーからの暴力、職場等におけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐるさまざまな人権問題についての相談を受け付ける専用相談電話があります。
◇女性の人権ホットライン (☎0570-070-810)

【インターネット人権相談】パソコンや携帯電話を利用して、人権相談をすることもできます。法務局から後日、メールや電話等で回答があります。

◇子供用 https://www.jinken.go.jp/soudan/PC_Chi/0101.html
◇大人用 https://www.jinken.go.jp/soudan/PC_Ad/0101.html
◇携帯電話 <http://www.jinken.go.jp/soudan/mobile/001.html>

◇公的機関を思わせる名称を用いて自宅を訪問し義援金を求めたり、はがきやメールを送り担当者となる個人名義の口座にお金を振り込ませようとする。
【アドバイス】

◇震災に便乗した点検商法やかたり商法などにはご注意ください。被害に遭いそうになったり、実際に被害に遭ったときはすぐに「ご相談ください」。
◇義援金はたしかに団体を通して送るようになってください。また振込口座がたしかに団体の口座であるかも確認してください。
◇誤った情報がチェーンメールなどで流れているようです。信頼できる情報源で真偽を確かめ感わされないうようにしましょう。また受け取ったときは不安感をおおることにつながりますので転送せずにすみやかに削除してください。

今月のサロンコンサート

「やっぱり問題なオリジナルソング！」
月とき・ところ 4月15日(金)午後7時30分～8時40分
文化ホール(入場無料)
月出演 まつもと・わーるど

唄う建築士、まつもと・わーるどがお贈りする、笑顔と呼ぶトークとオリジナルソング！その笑顔・・・ひょっとして苦笑かもしれません(；_；)
当日をお楽しみに～♪
(問合せ先 生涯学習課文化体育係 ☎47-1093)



人権研修会に
講師を派遣します

人権研修会を計画している
企業や団体などに講師を派遣
します。

気軽にご相談ください。
◇問合せ先 地域振興課人権政策室
(☎47-1102)

あの写真
この写真



余子駅前の桜並木 (昭和43年)



現在の余子駅前

桜の絵や写真を見ると、芭蕉の「さまざまの 事もい出す 桜かな」の句が浮かびます。芭蕉は伊賀国郷土の家柄の出で、若くして伊賀上野城代藤堂良忠に仕えていました。芭蕉ともども花見の宴に興じ俳句を詠みあう主従でしたが、良忠は二五歳の若さで急逝します。主君の急

逝後は仕官を辞し本格的に俳句の道に入ります。一六八八年(元禄元) 藤堂家を継いだ良忠の子、良長から花見の宴に招かれたときに詠んだのがこの句です。招かれた心境を、さらりと詠んでいます。「さまざま」の詞に時の移ろいと桜にまつわる情趣が良く伝わります。
写真の余子駅前の桜並木を、現在に見ることは出来ませんが記憶には鮮明に残っている方は多いでしょう。
余子駅は一九三二年(昭和七)に開設され、一九六二年(昭和三七)に無人駅となり、一九七八年(昭和五三)に現在の待合所になった。一九六〇年の乗降客数は約四二万人、地域の方や通勤通学客は皆この桜並木を通り抜けたことになりました。
桜の満開時には、近郊近在の善男善女が集い盃を交わし、互いの健康祝し友情と変わらぬ交友を誓い、時には良縁を約束する社交の場でもあったのです。駅開設当時に植樹されたと言われる桜も、道路舗装のためか、病気のためか樹勢が衰え、枯れ始め、少しずつ伐採されました。四月の門出や旅立ちを見つめてきた桜並木、さまざまなきに、さまざまなる事を思い出させる懐かしい桜であったことは間違いないでしょう。